

要請番号 (JL24820A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

外務省

2) 配属機関名 (日本語)

NGO ロス・ピピートス ラ・リベルタ支部
NGO

3) 任地 (チョンタレス県ラ・リベルタ市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ロス・ピピートスは1987年に障害児とその家族を支援することを目的に設立されたNGOで、全国に86か所の地域施設を有する。各施設では、障害児・者の自立支援、社会参画、家族への支援を目的に、それぞれが特徴のある活動を行っている。配属先のラ・リベルタ支部は、2006年に設置され、市内334名の障害児・者に対し、早期療育、理学療法、作業療法、心理ケア、手工芸教室等を行っている。市役所、オランダのNGO、カナダ系企業からの資金援助を受けており、年間予算は約2.1万米ドル。過去に本部(首都)・他支部で作業療法士(以下OT)隊員7名、理学療法士(以下PT)隊員4名が活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先のリハビリテーション室には、約100名(0-26歳)の障害児・者が通っている。主な障害は、脳性麻痺、知的障害、運動機能障害、発達障害、重複障害で、週3回程度、個別ならびに機能障害別グループによる理学療法や作業療法を受けている。作業療法としては、生活の基本スキルの向上を目的とした生活技能向上プログラムを行っているが、当国ではOTが不足しており、専門知識を持たないPTと臨床心理士が作業療法を担当している。過去に、他支部のOT隊員2名が同配属先にアドバイスをを行ったが、まだ知識・技術は十分ではなく、各々の障害に合わせた訓練計画の立案や新しい訓練内容・道具の導入、家庭で行える訓練方法についての助言等、生活技能向上プログラムの改善のために本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚とともに以下の活動を行う。

1. 施設利用者に対する生活技能向上プログラムの実施・改善
2. 家庭で行える作業療法をテーマとする講習会の実施や家族に対する助言
3. 生活技能向上のための個別療法、集団療法の計画立案と実施
4. 障害児・者の個別評価と長期支援計画の作成

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(AOC, Windows XP)、プリンター(Epson)、机、椅子、文房具、黒板、テレビ、スピーカー、リハビリ用具(平行棒、歩行訓練用階段、バルーン、マットレス、鏡等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

上司: 副支部長・経験3年、女性、40代

同僚: 理学療法士・経験15年、男性、40代、臨床心理士・経験1年未満、女性、20代

他同僚7名
施設利用者:334名、うち、リハビリ室利用者約100名(0-26歳)(主な障害種別:脳性麻痺、知的障害、運動機能障害、発達障害、重複障害)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚への技術支援を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

住居はホームステイを予定。

【類似職種】

- ・理学療法士
- ・障害児・者支援

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。